

県立考古博物館 2月のもよおし案内

2月の“特におすすめ”のもよおし

1. 企画展「ひょうごの遺跡2017-調査研究速報-」会期 1月14日(土)～3月26日(日)

2. ふるさと発掘展「大中遺跡「再」発見！」会期 1月21日(土)～3月20日(月・祝) 会場:播磨町郷土資料館

月	日	曜日	イベント名	担当者 (内線)	内容	会場	時間	対象	人数	備考
1月 ～ 3月	14日 ～ 26日	土 ～ 日	企画展 「ひょうごの遺跡2017-調査研究速報-」	藤田 淳 (412)	兵庫県が実施した発掘調査と出土品整理から、最新の調査研究成果を一堂に公開します。平成27年度刊行の発掘調査報告書に掲載した遺跡と、平成28年度に発掘調査を行った遺跡から、弥生時代の方形周溝墓群が発見されたヤケヤノ坪遺跡(篠山市)、江戸時代の豪商の屋敷跡が発見された生野代官所跡関連遺跡(朝来市)など、選りすぐりの資料をご覧ください。	特別展示室	9:30 ～17:00	どなたでも	—	要観覧券
1月 ～ 3月	21日 ～ 20日	土 ～ 月 祝	ふるさと発掘展 「大中遺跡「再」発見！」	藤田 淳 (412)	大中遺跡は、昭和37年に発見され、弥生時代の集落遺跡としての約4万㎡が史跡に指定されました。史跡公園として整備された遺跡の先駆けです。展覧会は播磨町郷土資料館を会場に、東播磨の弥生時代遺跡の調査成果を紹介するとともに、大中遺跡が史跡公園として活用され続けている姿にもスポットを当てます。	播磨町 郷土資料館	9:30 ～17:00	どなたでも	—	無料
2月	5日	日	高校生による音楽会 ウィンターコンサート	甲斐昭光 (201)	県立播磨南高校芸術育類型(音楽系列)・吹奏楽部の生徒によるコンサートです。日頃の練習成果をどうぞお楽しみください。	講堂	①10:30 ～11:45 ②13:00 ～14:15	どなたでも	120名	無料
2月	11日	土	講演会	藤田 淳 (412)	兵庫考古学研究最前線 5 「中世前期の生活と信仰ー猪名川町多田荘猪淵遺跡の調査からー」 講師：西口 圭介（(公財)兵庫県まちづくり技術センター副課長）	講堂	13:30 ～15:00	どなたでも	120名	無料
2月	12日	日	ガラス勾玉でアクセサリをつくらう	甲斐昭光 (201)	鋳型をつくり、ガラスを溶かして勾玉のアクセサリをつくりまわす。	体験学習室	10:00 ～15:30	高校生以上	12名	要予約 参加費 800円 【受付終了】
2月	18日	土	ふるさと発掘展シンポジウム 「大中遺跡再発見」	藤田 淳 (412)	基調講演・コーディネーター： 石野 博信（当館名誉館長） パネラー： 浅原 重利（播磨町文化財審議委員長 大中遺跡発見者） 上田 哲也（元東洋大学付属姫路高等学校元教諭 大中遺跡調査担当者） 山本 三郎（日本考古学協会 大中遺跡調査担当者）ほか	講堂	13:00 ～16:30	どなたでも	120名	無料
2月	19日	日	講演会	藤田 淳 (412)	兵庫考古学研究最前線 4 「ひょうごの遺跡から古代アジア世界へ」 講師：石野 博信（当館名誉館長）	講堂	13:30 ～15:00	どなたでも	120名	無料